

現場からの発信シリーズ！

アイアイ職員 あれこれ日記

グループホーム 管理職
藤田

生活介護管理職
西脇



今回はグループホームと日中生活介護の
管理職がそれぞれの思いを語り合います！！

<現場で感じること>

西脇：日々の現場で感じることと言えばなんでしょう？

藤田：やっぱり仲間みんなと関わるのが楽しいということ。日々の生活の中で、共に笑い、共に驚きながらお互いに成長できるし、仲間がくつろいでリラックスしている様子を見るとやりがいを感じるね。

西脇：日中の現場でもそうですね。毎日の活動を通して、お互いに理解を深められることは嬉しいですね。あと、元気に頑張っている姿を見るとこちらでも元気をもらいます。一方で課題と感じることは何でしょう。

藤田：慢性的な人手不足が悩みですね。いい条件を提示できないのが原因なのかな？

西脇：生活介護でも思うように職員が増えません。もっと福祉に関する国の予算を増やして欲しいです。制度としてのバックアップがないと、現場職員の待遇改善は進まないと思います。

藤田：それなのに、国の政策としては、福祉の予算は削られる方向だよな。

西脇：そうなんです。福祉分野全般に事業所への給付は減らされる流れです。やりがいのある仕事だからこそ、事業所としても職員を支えたい。そのために国や自治体には訴えています。日本の障害福祉予算は現状でも、先進国内でみて少ない状況です。

藤田：本当にやりがいのあるいい仕事だと思う。でも関わりのない人はどんな仕事なのかわからないかな。

西脇：そうかも知れませんね。では、支援員ってどんな仕事をしているのか、紹介してみましょう！

<支援員ってどんな仕事？>

グループホーム

グループホームは仲間の暮らしの場です。夕方にホームに帰ってきた後は、入浴、食事、睡眠といった健康な生活に欠かすことのできない大切な時間を過ごします。また、テレビを見て談笑したり、部屋でリラックスしたり、気持ちを充実させる時間でもあります。支援員は、仲間のみなさんの大切な時間のサポートし、健康で楽しい毎日に貢献できる仕事です！

今から歯磨きだよ～

朝食後の歯磨き



ハウスに着いたよ



よっしゃ！今日もがんばるぞ！

朝の送迎

生活介護

生活介護施設は仲間の日中活動の場です。アイアイハウスでは、パン、フェルト、紙製品などを作り、販売しています。収益は仲間の給料やボーナスになります。また、創作活動で絵を描いたり、レクリエーション活動で外出したりと、思いっきり楽しむことも忘れていません！支援員は、仲間のみなさんと働くことの喜びを共有し、活動を通して共に成長できる仕事です！

<あなたも一緒に働きませんか？>

アイアイハウスは、職員がより安心して働ける職場環境を作ろうと、昨年「きょうと福祉人材育成認証制度」を取得しました。障害のある仲間の活動や暮らしを支えるためには、それを担う職員がしっかりと働けることが大前提です。職員は人の支援をすることに素晴らしさを感じ、やりがいを持って働いています。

こんなアイアイハウスであなたも一緒に働きませんか？アイアイハウスの各部署では、職員を募集しています！お気軽にお問い合わせ下さい！



詳しくは…803-0222 アイアイハウス 担当:栗津(あわづ)まで